

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	
	1	15	年齢や介護度が高い為職員が一緒に準備や食事等を行う機会が少なくまた、職員不足や小規模多機能居宅介護事業所と併設となつて居るとも現状の問題点となつて居る。	月に数回事業所独自で調理する機会を作る。	月2～3回おやつ作りを事業所独自で作れるようにメニューや職員配置を考えていく。	12ヶ月
	2	19	小規模多機能居宅介護支援事業所と併設していることにより多くの様々な利用者と接し良い刺激となつて居る。しかし2事業所独自のスペースで活動や生活及び余暇の時を過ごす事は現状では難しいと思われる。	事業所独自で1日を過ごせるようにする。	入居者を午前、午後に分けてらくらくホールで過ごせるように努めていく。	12ヶ月
	3					ヶ月
	4					ヶ月
	5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。